

要 旨

試験委託者 環境省

表 題 2-エトキシエチルアセタートのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号 No. 2001-生44

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： 2-エトキシエチルアセタート
- 2) 暴露方式： 止水式
- 3) 供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間： 48 時間
- 5) 試験濃度(設定値)：
対照区, 100, 180, 320, 560, 1000 mg/L
公比； 1.8
- 6) 試験液量： 100 mL/容器
- 7) 連数： 4 容器/濃度区
- 8) 供試生物数： 20頭/濃度区 (5頭/容器)
- 9) 試験温度： 20±1 °C
- 10) 照明： 16時間明/8時間暗
- 11) 分析法： ガスクロマトグラフ法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度は設定値の±20%以内であり、各影響濃度の算出には設定値を採用した。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50)	:	253 mg/L (95%信頼区間 : 211 ~ 302 mg/L)
0 % 阻害最高濃度	:	100 mg/L
100%阻害最低濃度	:	560 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50)	:	197 mg/L (95%信頼区間 : 168 ~ 230 mg/L)
0 % 阻害最高濃度	:	100 mg/L
100%阻害最低濃度	:	560 mg/L